



特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクト

2023年度

第16回通常総会 議案書

日時 2024年 5月26日(日) 10時00分～12時00分(予定)

場所 豊田市環境学習施設 eco-T (エコット) 2階 多目的室
(豊田市渡刈町大明神 39-3 渡刈クリーンセンター内)

通常総会 議案書

1.開会

開会宣言

代表理事挨拶

2.議長選出

3.議事録署名人選出

4.定足数の確認

5.議案の審議

【審議事項】

- | | |
|----------|------------|
| 1. 第1号議案 | 2023年度事業報告 |
| 2. 第2号議案 | 2023年度収支決算 |

ページ数

3～5

6・別紙1

【報告事項】

- | |
|------------------|
| 1. 2024年度事業計画(案) |
| 2. 2024年度収支予算(案) |

7～8

別紙2

参考.2024年度組織図

9

参考.2023年度フォトギャラリー

10～11

6. 議長解任

7. 閉会

閉会宣言

【年度期間】

2023年度：2023年4月1日～2024年3月31日

2024年度：2024年4月1日～2025年3月31日

NPO会員様をはじめ、eco-T インタープリター、豊田市環境部の皆様には、平素より特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクト（以下、「エコ人」）への格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2023年度は、新型コロナも第5類相当の感染症と変更され対応も緩和されたため、「エコ人」の主力事業であります、エコットでの小学生の「公共施設見学」や、こども園への「積み木キャラバン」、「リユース工房」の利用者もコロナ前の水準に戻すことが出来ました。また、地域と共働で行っている「ポイ捨てごみゼロ大作戦」活動やリユースにてごみを減らす目的の「くるりん市場」も定着したものとなりましたし、「エコ人会員限定の学習バスツアー」も昨年引き続き行うことが出来ました。

しかしながら、エコットの来館者数は、昨年よりは増やすことが出来ましたが、コロナ前の5割強に留まっていますので、今年度は如何にしてリピーターを増やすか、に注力した取り組みを展開したいと思っています。

そのためには、「魅力ある、記憶に残る見学」、また「楽しさを通して環境を守る講座」を実践することにより、実現出来るのではないかと考えています。

そこで、今年度は、運営方針に「明るく」「笑顔で」「楽しく」を掲げ、参加者が“楽しかった”“わくわくした”と笑顔で帰ってもらえ、また来てもらえる様、スタッフ皆で工夫を凝らした企画をたて実行していきたいと思っています。

そうすることにより、豊田市「新環境基本計画」に沿って、「気づきから行動へ」を合言葉に、『市民一人ひとりが高い意識を持ち、行動できる』様に環境行動を促し、“つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた”を目指す活動に繋がっていくものと思っています。その使命を果すべく、インタープリターの皆様のご協力を得ながら一層の研鑽を重ねてまいりますので引き続きご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

エコライフは 人が変わる くらしが変わる そして まちが変わる



NPO法人とよたエコ人プロジェクト
代表理事 木本 貢二



「ごみ処理施設を見て学ぼう！エコバスツアー」集合写真（2024年3月18日）

【審議事項】

第 1 号議案 2023 年度事業報告

2023 年度は、下記を重点事業として取り組みました。

1. 環境講座の開催	101 回 (1,693 人) インタープリター主導 32 回、 464 人 事務局主導 69 回、1,229 人
2. 出前授業の開催	32 校 (1,912 人) 小学校 29 校、1,814 人 その他の学校 (中・高校、特別支援) 3 校、 98 人
3. 人材育成	40 回 (639 人) 第 18 期生育成講座 (8 人修了) 3 回、延べ 24 人 第 18 期デビューに向けた研修 3 回、延べ 24 人 ステップアップ研修 34 回、延べ 591 人
4. 情報の発信 (SNS 等)	エコット Facebook フォロワー数: 460 人 YouTube 登録者数: 121 人 Instagram フォロワー数: 72 人
5. 対外連携・情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ AEL ネットに継続登録 スタンプラリーの実施や会議に出席 ・ 豊田市環境学習連携会議に出席 ・ とよた SDGs パートナーに継続登録 パートナー会議に出席 ・ 廃棄物資源循環学会に継続入会 環境学習施設研究部会幹事会及び運営会議に出席 ・ 持続可能な地域創造ネットワークに継続入会 SDGs に関連する情報交流
6. 法人運営の強化	経理の確認・決算申告書作成等: 安藤税理士事務所へ委託 労務管理を社労士へ委託

以下に、その成果を報告します。

主な事業成果

(1) 豊田市環境学習施設 eco-T の学習事業 (2023.4~2024.3) () は 2022 年度実績

項目	人数	回数・団体数	備考
来館者数	16,515 人	—	(16,035) 開館以来の累計 349,132 人
施設見学団体	4,636 人	127 団体	(5,065 人、148 団体)
個人見学 (予約なし)	612 人	184 回	(343 人、140 回)
公共施設見学(市内)	3,546 人	61 校	(3,726 人、74 校)
一般学校見学	200 人	5 校	(159 人、6 校)
エコットフェスタ	569 人	1 回	開催:12/3 (556 人、12/3)
エコットフォーラム	88 人	1 回	開催: 8/27 (76 人、8/28)
出前講座	423 人	13 回	自治区、交流館、子ども会等 (249 人、8 回)
イベント出展	3,707 人	16 回	交流館等 (3,984 人、22 回)

積み木キャラバン	2,075 人	68 園、72 回	(1,958 人、68 園、47 回)
ホームページ閲覧数 合計	146,751	7 月以降	(209,639)
エコット	55,391*		(92,457) ※新システム移行により7月以降の数字

(2) リユース工房管理運営事業 (2023.4~2024.3) () は 2022 年度実績

来館者数	3,456 人	(2,555 人)
入札数	2,951 件	(2,716 件)
落札総額	1,475,900 円	(130 万円)
出張リユース工房	①とよた産業フェスタ 2023[9/30、10/1]来場者:719 人、入札:206 件 ②中央図書館[1/19~24(休館日を除く)]来館者:418 人、入札:94 件 ③エコットフェスタ 2023[12/3]即売会 来場者:224 人、入札 66 件 合計 来場者:1,361 人、入札:366 件 売上:81,100 円	
特別開館	エコットフェスタ 2023 [12/3] スタンプラリーコーナー	

(3) 対外連携・情報発信の強化 (2023.4~2024.3) () は 2022 年度実績

資源循環促進検討会議委員	審議会への参加【長内、杉山】
豊田市環境審議会委員	審議会への参加【杉山】
eco-T 通信	6 回発行 23,500 部 (6 回発行 25,100 部)
ホームページの運営・管理	ブログ「エコット日記」を更新 (4/1~11/30 までは開館日、12/1 以降は 1 週間に 1 回のペースで更新) エコット Facebook フォロワー数 : 460 合計 15 回投稿 (17 回) とよた SDGs ポイントナビサイトの更新 : 13 回 「私たちのごみのゆくえ」サイトをリニューアル (3 月下旬)
当法人の SNS の運営・管理	・豊田市食品ロス削減応援サイト「たべりん」 Facebook 0 回投稿、フォロワー数 : 234(234) ・食品ロス削減レシピコンテスト Instagram 1 回投稿、フォロワー数 : 73 人(64) ・YouTube 1 回投稿、登録者数 : 121 人、視聴回数 : 25,571 (0 回投稿、登録者数 : 124 人、視聴回数 : 24,080)
季刊誌「えこびと」	実績 : 4 回発行 (エコット及び市民活動センターに配架) 環境クイズに正解した方から抽選で 50 人にとよた SDGs ポイントを 50p 進呈する企画を実施。延べ 155 人に付与。
市民活動センターで PR 展示	市民活動センター登録団体を対象に、4~9 月末まで当法人の活動ポスターを展示。季刊えこびとを配架した。
廃棄物資源循環学会 (環境学習施設を考える会)	エコットが幹事施設として長内が Zoom による幹事会・運営会議に出席(毎月 1 回) 5/25、「環境学習施設のつくり方-地域に多面的価値を創出する施設整備について-」でエコットにおける人材育成について発表。
とよた SDGs パートナー	メールニュースの受信。1/24 担当者会議に出席しごみ拾い活動のパートナーを募集(長内)
持続可能な地域創造ネットワーク	メールニュースの受信、アンケート調査の回答

(4) 法人運営

理事の事務局業務へのコミット強化	理事会と事務局のコミュニケーションの円滑化
監事による会計監査を定期的に実施	経理処理の適正化、経費節減、業務の効率化
経理業務を税理士事務所へ委託	2018年5月より継続
労務管理を社労士へ委託	2023年10月より継続
事務局スタッフ間の連携強化	業務の助けあい
会議開催 ・ 通常総会 ・ 理事会	・ 2023年5月28日 ・ 理事会 12回



通常総会の様子(5/28)

(5) 「ごみ処理施設を見て学ぼう！エコバスツアー」開催報告

日 時：2024年3月18日（月）9：00～15：00

参加者：31人

参加費：無料 会員限定

見学先：グリーンクリーンふじの丘、トヨキン（藤岡工場、堤工場、本社工場）

昼 食：ナチュラルガーデンレストラン Juju
（とよた SDGs ポイント加盟店）



バスの中でレクリエーション！



グリーンクリーンふじの丘で、埋め立て場に足を踏み入れ、特別に地下道（監査路）も見学させていただきました。



トヨキン藤岡工場では、車の解体や、小型家電の解体などを見学しました。



レストランでは、松花堂弁当をおいしくいただきました。とよた SDGs ポイントももらえました。



トヨキン本社工場では、蛍光灯の処理現場等を見学しました。

第2号議案 2023年度収支報告

(別紙1参照)

1. 活動計算書

「特定非営利活動に係る事業会計」活動計算書(案)

- 経常費用の部門別内訳

2. 貸借対照表

「特定非営利活動に係る事業会計」貸借対照表(案)

3. 財産目録

「特定非営利活動に係る事業会計」財産目録(案)

※ 計算書類の注記

4. 監査報告

監査報告書

特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクト
代表理事 木本 貢二 様

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、2023年4月1日から2024年3月31日までの特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクトの事業報告書が本法人の業務執行状況を示しており、また、会計処理を監査した結果、財務諸表等(貸借対照表、活動計算書、財務諸表の注記及び財産目録)の2024年3月31日現在の状況を適正に表示していることを認めます。

2024年5月12日

監事

安藤和広



【報告事項】

1. 2024 年度事業計画(案)

(1) 豊田市環境学習施設 eco-T (エコット) 等の学習事業

新環境基本計画に基づき、下記を重点に事業を進めます。

運営方針 「明るく」、「笑顔で」、「楽しく」

強化テーマ 「分別」

①環境講座の開催	より多くの市民が気軽に、楽しく参加できる講座の企画 ・ごみの分別（生ごみはコンポストへ） ・楽しく環境を学ぶ ・自宅でもやってみたくなる講座 ＜目標＞ 1,600 人
②出前事業	ごみ学習だけでなく、地球温暖化等幅広い環境学習の充実・展開 ・明るく、楽しく環境を伝える ・わくわくするような授業 ＜目標＞ 20 校
③人材育成	新規インタープリターの育成（19 期） 既存インタープリターのステップアップ研修 ・展示室ブースの勉強会、期間展示学習会 ・封筒づくり、堆肥づくりなど楽しく ＜目標＞ 450 人
④大型イベント	・ 8 月 25 日(日) エコットフォーラム 2024 ・ 12 月 8 日(日) エコットフェスタ 2024 環境講座やイベント等を単発に実施するのではなく、各事業の連携による参加者の次のステップアップを図る 気軽に立ち寄ってもらえる施設づくり 市民が集う学びの場として環境学習を主目的にした団体の利用を促進
・各事業の連携強化	展示室の展示内容や運営・管理方法の改善の検討・実施 (例：県立豊田東高校 3 年生による連携事業)

(2) リユース工房管理運営業務

- ・家庭から排出される粗大ごみの再使用を推進（出張リユース工房等で新規顧客の開拓）
- ・オープン 10 周年として、多くの市民に周知し、来館者を増やす工夫を行う

(3) 情報発信の強化

- ・ eco-T 通信
- ・ eco-T ホームページ
- ・ eco-T フェイスブック
- ・ SNS を活用した情報発信（Facebook、Instagram、YouTube）
- ・ 「とよたエコ人プロジェクト」ホームページおよび季刊誌「えこびと」
- ・ とよた SDGs パートナーや、廃棄物資源循環学会等ネットワーク組織を活用した情報交流

(4) 42万人のエコ学習

42万人のエコライフをめざすため、会員に限らず、一般市民が興味をひくタイムリーな話題について学べるバスツアーや講座、講演会などを開催する。

- ① 日帰り環境学習バスツアーの開催（県内、県外の環境学習施設等）
- ② ごみ拾い企画等、環境学習の講座
- ③ 環境講演会 等

(5) 法人運営

① 会員確保

会員区分	会費	会員特典
正会員	5,000 円	議決権あり とよた SDGs ポイント 500pt 季刊えこびとの購読(年4回予定) 講座等の参加費割引
賛助・学生会員	一般 1,000 円/口 学 生 500 円/口 営 利 団 体 10,000 円/口 非営利団体 3,000 円/口	議決権なし とよた SDGs ポイント 300pt 季刊えこびとの購読(年4回予定) 講座等の参加費割引

会員数（目標）

会員区分	2024年度末 (目標)	2023年度末 (実績)	新規増加目標数
正会員	30	41 (+23)	-11
賛助・学生会員	40	39 (±0)	+1
賛助団体	1	1 (±0)	0
合 計	71	81 (+23)	-10

() は前年度からの増加数

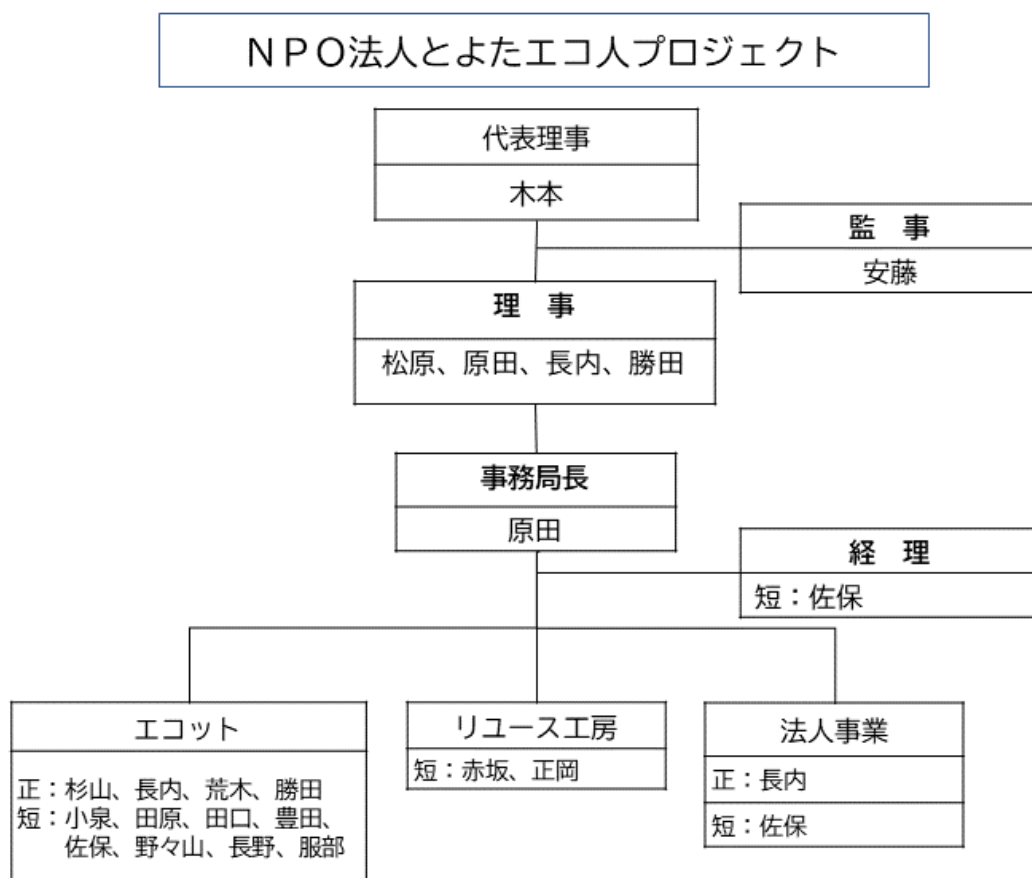
- ② 会 議 ・ 通常総会 第15回総会 2023年5月28日
・ 理事会 : 必要に応じて開催

③ 人材育成・研修

役員や運営スタッフを対象とした、環境知識を育成・向上するような研修を行う。

2. 2024年度収支予算(案) (別紙2参照)

参考. 2024 年度組織図 (2024 年 5 月 15 日現在)



正：正スタッフ

短：短時間スタッフ

参考. 2023 年度フォトギャラリー (2023 年度の主なできごとを写真で紹介)



4/19-20 出前授業プログラムの説明会を開催しました。



5/13 とよたエコフルタウンで、講座「初めてでも簡単！グリーンカーテンの作り方」を開催。
(株)豊田ガーデンの天野洋平氏を講師にお招きしてわかりやすくお話をしてくださいました。



4/28 環境活動マッチング事業の一環として、(株)明和 e テックと(株)メックインターナショナルの新社員研修を開催しました。6 月には会社周辺のごみ拾い活動も市民と一緒にを行いました。



7/28 竜神中学校の生徒が、SDGs や環境について学ぶため、夏休みに渡刈クリーンセンターとエコットを見学しに来ました。



5/12 公共施設見学が始まりました。最初に来てくださったのは中山小の4年生たちでした。工場見学とごみ釣り分別ゲームを通じてごみのゆくえやごみ減量の大切さを学びました。



8/1 夏休み特別企画で、「山の幸染めでコースターを作ろう」を開催しました。染色紙に葉や花を置いてアイロンの熱を加えると、きれいな模様ができあがりました。



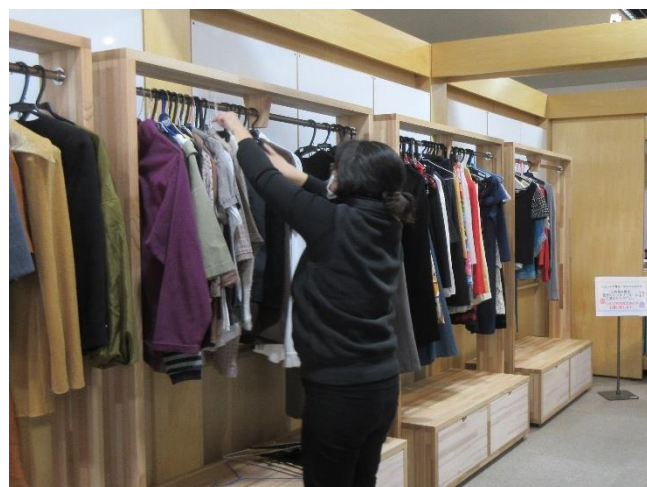
8/24 エコット劇団めぐり座による環境劇と工場見学を行いました。劇中に、子どもたちが一緒にごみ拾いを体験してくれました。



9/30と10/1 産業フェスタ 2023にリユース工房とエコットが出展しました。出張リユース工房では、20品を出品し、リユース工房を多くの市民に知ってもらうことができました。



8/27 エコットフォーラム 2023を開催し、映画「Wende2～未来へのアプローチ」の上映と杉山範子氏と高垣博也氏によるトークセッションを行いました。



11/29 くるりん市場に、豊田市産の木材で作った洋服かけの棚を4セット導入しました。木の香りが漂う素敵なくるりん市場に生まれ変わりました。



8/27 フォーラムと同時に、子どもリユース広場を行いました。子どもができるゼロカーボンアクションの一環として、子どもたちによるフリーマーケットを行い、にぎわいました。



12/3 エコットフェスタ 2023を開催しました。学生や市民ボランティア、施設利用団体等、多くの方々の共働によって楽しいイベントになりました。「ゼロ」をテーマに、ステージ、マルシェ、くるりん市場、くるりん村、リユース即売会などを行いました。



特定非営利活動法人とよたエコ人プロジェクト



2024年5月

●事務所

〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町 6-5-2

シティハウス NAGASAKI143 107号

TEL 0565-50-5684 <https://t-ecobito.jp/>

第16期

決算報告書

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

〒471-0034
愛知県豊田市小坂本町6-5-2
シティハウスNAGASAKI43 107号

特定非営利活動法人 とよたエコ人プロジェクト

代表理事 木本 貢二

活動計算書(案)

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 とよたエコ人プロジェクト
(単位:円)

科 目	金額		備考
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	205,000		正会員41名
賛助会員受取会費	54,000	259,000	賛助会員 個人33名 法人1団体
2. 受取寄附金			
受取寄附金	480,000	480,000	トヨタ自動車㈱「Action!SDGs」寄附
3. 事業収益			
環境学習施設等の管理運営			
豊田市環境学習施設eco-T	52,426,000		豊田市環境学習施設eco-T、リユース工房
リユース工房	2,563,000	54,989,000	
4. その他収益			
受取利息	458		預金利息
雑収益	600	1,058	配当金600円
経常収益計			55,729,058
II 経常費用			
1. 事業費			事業運営に関する費用
(1) 人件費			eco-T13名、リユース工房2名
給料手当	25,004,327		
アルバイト給料	192,292		講座アルバイト費用
法定福利費	4,028,226		社会保険料、雇用保険料
賞与	7,802,628		
通勤費	567,606		
福利厚生費	74,774		常備薬、お茶・コーヒー(事務局)、健康診断など
退職給付引当金繰入	470,000		退職給付引当金繰入額
人件費計	38,139,853		
(2) その他経費			
報酬	225,000		講師謝金
会議費	29,569		会議等お茶菓子
旅費交通費	372,950		交通費(職員、講師)、宿泊代(職員研修)
ボランティア報酬等	4,806,000		インタープリター・積み木キャラバン隊交通費など
通信費	187,095		郵送料、宅急便、電話料、プロバイダー利用料、WiFi利用料(SDGsポイント)など
事務用品・消耗品費	1,586,350		事務用品、プリンター利用料、消耗品、クローゼット(くるりん市場)、タイヤ(業務車両)
修繕費	712,916		備品修繕、施設設備修繕、車両整備など
リース料	1,129,744		業務車両リース、パソコンリース、イベント備品リースなど
保険料	204,770		ボランティア保険、行事保険、自動車保険、火災保険
諸会費	11,000		他団体会員年会費
租税公課	2,534,900		消費税、収入印紙、自動車税など
研修費	29,450		研修参加費
警備費	106,700		イベント駐車場誘導警備員
支払手数料	569,905		ごみ処理手数料、映画上映ライセンス、振込手数料、パソコン設定手数料など
広告宣伝費	1,731,096		イベントなどチラシ、eco-T通信、ホームページサーバー・ドメイン利用料、ホームページ更新など
接待交際費	51,920		デザイン謝礼、講師との会食
講座・イベント等材料費	79,312		
新聞図書費	258,140		新聞・雑誌購読料、参考図書など
学習プログラム用品・教材	59,190		出前授業用備品、積み木(キャラバン用)など
雑費	34,714		パソコン廃棄(リサイクル)費用など
その他経費計	14,720,721		
事業費計		52,860,574	
2. 管理費			運営、広報、経理、労務等に関する費用
(1) 人件費			人件費分は従事割合によって按分
給料手当	873,386		法人運営2名(事業運営と兼任あり)
賞与手当	215,346		
法定福利費	84,675		社会保険料、雇用保険料
通勤費	21,640		
福利厚生費	127,696		会員特典SDGsポイント発行、送別品、職員表彰など
人件費計	1,322,743		
(2) その他経費			
会議費	4,080		総会費用
旅費交通費	92,000		理事会交通費など
通信費	46,137		郵送料、電話料
事務用品・消耗品費	110,181		事務用品、消耗品、パソコン
水道光熱費	7,612		電気料、水道料
地代家賃	384,000		事務所家賃
リース料	159,500		給与・経理ソフトリース、バス借上げ
保険料	9,080		火災保険
諸会費	26,375		他団体会員年会費など
支払手数料	49,785		Webバンキング、振込手数料など
広告宣伝費	33,700		ホームページ更新、レンタルサーバー、環境クイズSDGsポイント発行(季刊誌)など
報酬	487,450		顧問報酬(税理士、社労士)
その他経費計	1,409,900		
管理費計		2,732,643	
経常費用計			55,593,217
当期経常増減額			135,841
III 経常外収益			
1. その他経常外収益			
退職給付引当金繰戻額	850,000	850,000	退職給付引当金繰戻額
経常外収益計			850,000
IV 経常外費用			
1. その他経常外費用			
退職給付金	20,000	20,000	退職金支給額
経常外費用計			20,000
税引前当期正味財産増減額			965,841
法人税、住民税及び事業税			87,788
当期正味財産増減額			878,053
前期繰越正味財産額			26,503,675
次期繰越正味財産額			27,381,728

貸借対照表（案）

令和 6年 3月 31日 現在

特定非営利活動 とよたエコ人プロジェクト
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	37,653,032		
売掛金	11,676,500		
棚卸資産	72,884		
前払費用	32,000		
立替金	13,992		
流動資産合計		49,448,408	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
出資金	10,000		
投資その他の資産計	10,000		
固定資産合計		10,000	
資産合計			49,458,408
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,139,312		
未払消費税等	1,255,500		
未払法人税等	87,600		
前受金	54,000		
SDGsポイント原資(預り金)	7,295,624		
預り金	244,644		
流動負債合計		22,076,680	
2. 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			22,076,680
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		26,503,675	
当期正味財産増減額		878,053	
正味財産合計			27,381,728
負債及び正味財産合計			49,458,408

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 経常費用の部門別内訳

(単位：円)

科 目	事業部門				事業部門計	管理部門	合計
	環境学習事業	環境学習等への支援・連携事業	情報受信事業	環境学習施設の管理運営事業			
I. 経常費用							
1. 人件費							
給料手当	0	0	0	25,004,327	25,004,327	873,386	25,877,713
アルバイト給料	0	0	0	192,292	192,292	0	192,292
法定福利費	0	0	0	4,028,226	4,028,226	84,675	4,112,901
賞与	0	0	0	7,802,628	7,802,628	215,346	8,017,974
通勤費	0	0	0	567,606	567,606	21,640	589,246
福利厚生費	0	0	0	74,774	74,774	127,696	202,470
退職給付引当金繰入	0	0	0	470,000	470,000	0	470,000
人件費計	0	0	0	38,139,853	38,139,853	1,322,743	39,462,596
2. その他経費							
報酬	0	0	0	225,000	225,000	487,450	712,450
会議費	0	0	0	29,569	29,569	4,080	33,649
旅費交通費	0	0	0	372,950	372,950	92,000	464,950
ボランティア報酬等	10,000	0	0	4,796,000	4,806,000	0	4,806,000
通信費	0	0	0	187,095	187,095	46,137	233,232
事務用品・消耗品費	0	0	0	1,586,350	1,586,350	110,181	1,696,531
修繕費	0	0	0	712,916	712,916	0	712,916
リース料	0	0	0	1,129,744	1,129,744	159,500	1,289,244
保険料	1,000	0	0	203,770	204,770	9,080	213,850
諸会費	0	0	0	11,000	11,000	26,375	37,375
租税公課	0	0	0	2,534,900	2,534,900	0	2,534,900
研修費	0	0	0	29,450	29,450	0	29,450
警備費	0	0	0	106,700	106,700	0	106,700
支払手数料	0	0	0	569,905	569,905	49,785	619,690
広告宣伝費	0	0	0	1,731,096	1,731,096	33,700	1,764,796
接待交際費	0	0	0	51,920	51,920	0	51,920
水道光熱費	0	0	0	0	0	7,612	7,612
地代家賃	0	0	0	0	0	384,000	384,000
講座・イベント等材料費	0	0	0	79,312	79,312	0	79,312
新聞図書費	0	0	0	258,140	258,140	0	258,140
学習プログラム用品・教材	0	0	0	59,190	59,190	0	59,190
雑費	0	0	0	34,714	34,714	0	34,714
その他経費計	11,000	0	0	14,709,721	14,720,721	1,409,900	16,130,621
経常費用計	11,000	0	0	52,849,574	52,860,574	2,732,643	55,593,217

3. 財産目録（案）

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	手許現金	252,026
当座預金	ゆうちょ銀行	133,848
普通預金	三菱UFJ銀行	785,014
	豊田信用金庫	28,806,517
	豊田信用金庫	380,003
普通預金(SDGs)	三菱UFJ銀行	5,320,652
(SDGsポイント原資(預り金))	豊田信用金庫	670,393
	岡崎信用金庫	73,817
	碧海信用金庫	432,980
	あいち豊田農協	369,795
	東海労働金庫	427,987
売掛金	豊田市役所	11,676,500
棚卸資産	缶バッチ、エコバッグ、段ボールコンポスト	72,884
前払費用	事務所家賃	32,000
立替金	カートカン	13,992
流動資産合計		49,448,408
2. 固定資産		
出資金	豊田信用金庫	10,000
投資その他の資産計		10,000
固定資産合計		10,000
資産合計		49,458,408
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	給与、賞与、社会保険他	13,139,312
未払消費税等		1,255,500
未払法人税等		87,600
前受金	次年度会費	54,000
SDGsポイント原資(預り金)		7,295,624
預り金	源泉所得税、社会保険	244,644
流動負債合計		22,076,680
2. 固定負債		
退職給付引当金		0
固定負債合計		0
負債合計		22,076,680
正味財産		27,381,728
負債及び正味財産合計		49,458,408

活動計算書予算(案)

別紙 2

令和6年 4月 1日 から令和7年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人 とよたエコ人プロジェクト

(単位:円)

科 目	金額		備考
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	150,000		正会員30名(5,000円×30人)
賛助会員受取会費	68,000	218,000	賛助会員 個人40名 法人1団体
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
3. 事業収益			
環境学習等への支援、連携			
環境学習施設等の管理運営			
豊田市環境学習施設eco-T 委託業務	51,887,000		
リユース工房 委託業務	2,640,000	54,527,000	
4. その他収益			
受取利息			預金利息
雑収益		0	配当金など
経常収益計			54,745,000
II 経常費用			
1. 事業費			事業運営に関する費用
(1) 人件費			eco-T13名、リユース工房2名など
給料手当	29,760,000		ベースアップに伴う増分
アルバイト給料	200,000		講座アルバイト費用、出張リユース工房など
法定福利費	4,200,000		社会保険料、雇用保険料
賞与	2,416,000		
通勤費	580,000		
福利厚生費	80,000		常備薬、お茶・コーヒー(事務局)、健康診断など
人件費計	37,236,000		
(2) その他経費			
報酬	300,000		講師謝金、デザイン報酬など
会議費	40,000		会議やお茶菓子、打合せ費用など
旅費交通費	400,000		
ボランティア報酬等	5,000,000		インタープリター・積み木キャラバン隊交通費など
通信費	200,000		郵送料、宅急便、電話料、プロバイダー利用料、SDG s 通信設備など
事務用品・消耗品費	1,300,000		事務用品、プリンター利用料、コピー用紙、消耗品など
修繕費	500,000		備品修繕、施設設備修繕、車両整備など
リース料	1,200,000		業務車両リース、借上げバス、イベント備品リース、PCリースなど
保険料	250,000		ボランティア保険、行事保険、自動車保険、火災保険など
諸会費	15,000		他団体会費など
租税公課	2,500,000		消費税、収入印紙など
研修費	200,000		スタッフ研修
警備費	150,000		イベント駐車場警備費など
支払手数料	550,000		ごみ処理手数料、振込手数料など
広告宣伝費	1,200,000		イベントチラシ、eco-T通信、ホームページ更新・サーバドメイン利用料、SDG s など
接待交際費	50,000		手土産、食事代(講師)、慶弔金など
講座・イベント等材料費	120,000		
新聞図書費	280,000		新聞・雑誌購読料、参考図書など
学習プログラム用品・教材	50,000		
雑費	20,000		
その他経費計	14,325,000		
事業費計		51,561,000	
2. 管理費			運営、広報、経理、労務等に関する費用
(1) 人件費			人件費分は従事割合によって按分
給料手当	1,040,000		法人運営2名(事業運営と兼任あり)
賞与手当	84,000		
法定福利費	90,000		社会保険料、雇用保険料
通勤費	20,000		
福利厚生費	120,000		
人件費計	1,354,000		
(2) その他経費			
会議費	10,000		総会費用など
旅費交通費	100,000		理事会交通費など
通信費	50,000		郵送料、電話料など
事務用品・消耗品費	20,000		事務用品、消耗品など
水道光熱費	8,000		電気料、水道料
地代家賃	384,000		事務所家賃
リース料	160,000		給与・経理ソフトリース
保険料	10,000		火災保険
諸会費	30,000		他団体会費
支払手数料	50,000		Webバンキング、振込手数料など
広告宣伝費	50,000		ホームページ更新、レンタルサーバーなど
報酬	850,000		顧問報酬(税理士、社労士)
その他経費計	1,722,000		
管理費計		3,076,000	
経常費用計			54,637,000
当期経常増減額			108,000
III 経常外収益			
1. その他経常外収益			
退職給付引当金繰戻額	0	0	退職給付引当金繰戻額
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. その他経常外費用			
退職給付金	0	0	退職金支給額
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			108,000
法人税、住民税及び事業税			27,000
当期正味財産増減額			81,000
前期繰越正味財産額			27,381,728
次期繰越正味財産額			27,462,728
			[税引前当期正味財産増減額]の25%を想定
			[税引前当期正味財産増減額]-[法人税、住民税及び事業税]
			[当期正味財産増減額]+[前期繰越正味財産額]